

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください。

大学	方式	区分	変更点	2025年度	2024年度
北海道	総合型	選抜方法	フロンティア入試 Type I の面接でMMIを実施する	面接でMMIを実施する	—
旭川医科	一般	2段階	一般前期、後期の予告倍率を変更	4倍	5倍
	特別選抜	選抜方法	総合型選抜(国際医療人特別選抜)は募集停止。北海道特別選抜は8名増員。学校推薦型選抜は3名減員	一般：前期40名、後期8名 総合型：北海道特別選抜40名	一般：前期40名、後期8名 総合型：国際医療人特別選抜5名、北海道特別選抜32名
	編入	選抜方法	2年次編入(国際医療人枠)と2年次編入(地域枠)を、出願枠を区分しない2年次編入へ変更	学校推薦型：道北・道東特別選抜7名 2年次編入：10名	学校推薦型：道北・道東特別選抜10名 2年次編入：国際医療人枠5名、地域
札幌医科	一般	2次配点	配点を変更。面接は200点に	英(200)、数(200)、理(200)、面(200)	英(200)、数(200)、理(200)、面(100)
		配点比率	配点比率を変更	750：800	700：700
弘前	一般	2次科目	総合問題を英語、数学に変更	英、数、面	総合問題、面
		2次配点	面接は300点に	英(300)、数(300)、面(300)	総合(300)、面(200)
		配点比率	配点比率を変更	1050：900	1000：500
	総合型	選抜方法	総合型選抜Ⅱで課しているワークショップを廃止	実施しない	実施する
東北	一般	1次配点	配点を変更	英(100)、数(100)、国(100)、理(100)、社(100)、情(50)	英(50)、数(50)、国(50)、理(50)、社(50)
		2次配点	配点を変更	英(600)、数(600)、理(600)、面(400)	英(250)、数(250)、理(250)、面(200)
		配点比率	配点比率を変更	550：2200	250：950
秋田	一般	共テ配点	共テ英語のR・L配点比を変更	R：L＝1：1	R：L＝4：1
		募集人員	一般前期10名減員。あらたに学校推薦型選抜Ⅱ東北地域枠を設置。一般後期秋田県地域枠、学校推薦型選抜Ⅱ秋田県地域枠、全国地域枠の制度を変更	一般：前期45名、後期25名(一般枠20名、秋田県地域枠5名) 学校推薦型：54名(一般枠20名、東北地域枠10名、秋田県地域枠24名)	一般：前期55名、後期24名(一般枠20名、秋田県地域枠4名) 学校推薦型：45名(一般枠20名、秋田県地域枠20名、全国地域枠5名)
福島県立医科		募集人員	一般前期地域枠5名減員。学校推薦型B枠(県外推薦)5名増員。	一般：前期地域枠25名 学校推薦型：B枠(県外推薦)20名	一般：前期地域枠30名 学校推薦型：B枠(県外推薦)15名
群馬	編入	募集人員	あらたに地域医療枠(3名)を設置	一般枠：12名、地域医療枠：3名	15名
東京	学校推薦型	出願資格	既卒者の出願可能な期間の変更	出願可能な期間は既卒1年まで	既卒生の出願可
東京科学		大学統合	東京医科歯科大学と東京工業大学が統合。新大学名称は東京科学大学(2024年10月1日より)	東京科学大学	東京医科歯科大学、東京工業大学
横浜市立	一般	1次配点	配点を変更	英(300)、数(200)、国(200)、理(200)、社(50)、情(50)	英(300)、数(200)、国(200)、理(200)、社(100)
金沢	一般前期	1次配点	配点を変更	英(200)、数(200)、国(200)、理(200)、社(100)、情(50)	英(100)、数(100)、国(100)、理(100)、社(50)
		2次配点	配点を変更	英(600)、数(600)、理(600)、口述試験(300)	英(300)、数(300)、理(300)、口述試験(150)
		配点比率	配点比率を変更	950：2100	450：1050
		英語資格	英語外部試験で一定以上のスコアの場合に、英語外部試験スコアを得点化	英語外部試験スコア得点と、共テ英語得点を比較して高得点の方を利用	—
		募集人員	あらたに医学類・高大院接続入試[特別枠](研究医枠)を実施(2名)	実施する	—
山梨	学校推薦型	2段階	予告倍率を変更	1.2倍	約1.5倍
名古屋	一般前期	2次科目	1教科減、国語(現代文)を廃止	英(600)・数(600)・理2(600)・面	英(500)・数(500)・国(現)(150)・理2(500)・面
		配点比率	配点比率を変更	950：1800	900：1650
		2段階	実施基準を変更	68%(650/950点)以上	67%(600/900点)以上

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください。

大学	方式	区分	変更点	2025年度	2024年度
名古屋 市立	一般前期	2段階	実施基準を変更	600点中の概ね74%以上で約3倍	550点中の概ね73%以上で約3倍
京都	特色	選抜方法	第2次選考の選抜方法の変更	第2次選考1日目の口頭試問受験者全員に対し、2日目に面接を実施	第2次選考1日目の口頭試問合格者に対し、2日目に面接を実施
	一般前期	2段階	実施基準を変更(得点率は変更なし)	700/1000点かつ3倍	630/900点かつ3倍
大阪	一般前期	1次配点	配点を変更	英(100)、数(100)、国(100)、理(100)、社(75)、情(25)	英(100)、数(100)、国(100)、理(100)、社(100)
		2段階	実施基準を変更(得点率は変更なし)	700/1000点かつ3倍	630/900点かつ3倍
大阪公立	一般前期	2段階	実施基準を変更	70%(700/1000点)以上で3倍	72%(650/900点)以上
		2次配点	配点を変更	英(300)、数(300)、理(300)	英(200)、数(300)、理(300)
		配点比率	配点比率を変更	675 : 900	650 : 800
神戸	一般前期	2次配点	配点を変更	英(160)、数(160)、理(160)	英(150)、数(150)、理(150)
		配点比率	配点比率を変更	380 : 480	360 : 450
奈良県立 医科	一般前期	2段階	予告倍率を変更	730/900点かつ15倍	15倍
		1次配点	配点を変更	英(200)、数(200)、国(100)、理(300)、社(50)、情(50)	英(200)、数(200)、国(100)、理(300)、社(100)
	一般後期	1次配点	配点を変更	英(200)、数(200)、国(100)、理(300)、社(50)、情(50)	英(200)、数(200)、国(100)、理(300)、社(100)
和歌山県立 医科	一般前期	1次配点	配点を変更	英(150)、数(100)、国(100)、理(150)、社(50)、情(50)	英(150)、数(100)、国(100)、理(150)、社(100)
		出願書類	自己推薦書の廃止	自己推薦書は廃止	自己推薦書を提出
鳥取	一般前期	2段階	実施基準を変更(得点率は変更なし)	613/920点かつ3倍	600/900点かつ3倍
山口	一般後期	試験時間	小論文の試験時間を変更	150分	120分
	学校推薦 型	出願要件	各特別枠の出願要件に【各「山口県医師修学資金」の受給が確約できる者】を追加	追加する	-
徳島	学校推薦 型	募集人員	学校推薦型選抜Ⅱの募集人員内訳の変更	一般枠：20人 地域枠：17人(うち地域特別枠17人)	一般枠：20人 地域枠：17人(うち地域特別枠12人)
香川	学校推薦 型	出願資格	推薦要件および推薦人員の変更	推薦要件：全体の学習成績状況が4.0以上 推薦人員：現役生－1校8名(香川県内高校は1校10名) 既卒生－1校1名(香川県内高校は1校10名)	推薦要件：学習成績概評がA段階 推薦人員：現役生－1校8名 既卒生－1校1名(香川県内高校は1校7名)
			出願資格に大学実施の地域医療セミナー受講が追加	大学実施の地域医療セミナー受講が必須	-
	一般	出願資格	一般地域枠の出願資格に大学実施の地域医療セミナー受講が追加	大学実施の地域医療セミナー受講が必須	-
高知	総合型	英語資格	1次試験で英語外部試験の成績を使用	総合問題(小論文、数、理2)、英語外部試験成績	小論文、総合問題(英、数、理2)
佐賀	募集人員	募集人員	一般後期は6名減員、学校推薦型選抜(佐賀県推薦入学特別選抜)は6名増員	一般：前期50名、後期4名 学校推薦型：一般枠20名、佐賀県枠18名、長崎県枠1名、佐賀県推薦入学特別選抜10名	一般：前期50名、後期10名 学校推薦型：一般枠20名、佐賀県枠18名、長崎県枠1名、佐賀県推薦入学特別選抜4名
			一般後期	選抜方法	課題論文を廃止
	学校推薦 型	出願要件	学校推薦型選抜Ⅱ(佐賀県枠)の卒業後の佐賀県内就業年限の変更	卒業後は佐賀県内において3年間の勤務(原則2年の初期臨床研修を含む連続した3年間)に従事	卒業後は佐賀県内の基幹型臨床臨床研修病院において初期臨床研修(3年)を受けること

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください。

大学	方式	区分	変更点	2025年度	2024年度
鹿児島	学校推薦型	選抜方法	学校推薦型選抜Ⅱの選抜方法、配点(面接を点数化)、合否判定基準を変更	共通、面接の総合得点に基づいて選抜。調査書、推薦書は選抜の基礎資料とする。面接の評価が著しく低い場合(10点以下)、総合得点順位にかかわらず不合格とすることがある。総合得点が同点の場合は、次に示す科目等の優先順位により順位付けを行う。(同点者の優先順位=1.共通合計、2.共通英、3.共通数学合計)	共通、面接、調査書、推薦書で総合判定。面接の評価が著しく低い場合は不合格とすることがある
	国際バカロレア		国際バカロレア選抜の配点、選抜方法、合否判定基準を変更	IB成績評価証明書(160)、面(160)志望理由書、EE、TOK、CASは選抜の際の基礎資料とする。面接評価が著しく低い場合(20点以下)、総合得点順位にかかわらず不合格とすることがあ	IB成績評価証明書(200)、その他書類(100)、面(160) 面接評価が著しく低い場合(30点以下)、総合得点にかかわらず不合格とすることがある
琉球		キャンパス移転	上原キャンパスから西普天間キャンパスに移転	西普天間キャンパス	上原キャンパス